

近畿ブロック府県中小企業団体中央会 ～緊急時等中小企業支援相互応援協定 締結～

近畿ブロック府県中小企業団体中央会では、12月17日(水)大阪市・大津プリンスホテルにおいて、「緊急時等中小企業支援相互応援協定」を締結しました。

この相互応援協定は、甚大な被害をもたらす可能性が高い「南海トラフ地震」をはじめとした災害等の緊急事態発生時に、近畿ブロック府県中央会が相互協力を図り、被災中央会及び中央会傘下の組合並びに組合員企業の早期復旧や円滑な事業継続の一助とすることを目的に締結するもので、ブロック単位としては全国初の取組となります。

調印式では、協定締結の目的や締結までの経緯等の概要説明が行われたのち、出席された奈良県中小企業団体中央会 出口武男会長をはじめとする近畿ブロックの府県中央会会長が協定書に署名されました。

今後、近畿ブロック府県中央会では、強固な信頼関係を築き、本協定が緊急事態発生時に実効性のあるものとなるよう、定期的な研究会を開催し、中央会BCPの共同策定や緊急事態発生時のスキーム確認、緊急時支援制度等の研究を行っていく予定となっています。

近畿ブロックで協定を締結したことは、近畿各府県に中小企業の災害対策の拠点ができたこととなります。

